



至誠

勝田第三中学校 学校だより 第8号

令和7年6月13日(金)発行

文責：校長 川上徹行



勝田三中HP

総体壮行会が開かれ、各部とも検討を誓う！！

来週から始まる県民総合体育大会に向けて、壮行会が行われました。各部活動による力強い決意表明はもちろんのこと、主力となる3年生を送り出す1・2年生からは、心のこもった応援メッセージやエールが送られました。その気持ちを受けて、3年生の「やる気スイッチ」もきっと入ったことでしょう。

総体は、日頃の努力の成果を発揮する場です。これまで積み重ねてきた練習の中で磨いてきた技術、試合や記録会を通して身につけた自信を胸に、あきらめず、粘り強く力を出し切ってほしいと思います。大会直前の練習、そして大会本番を通じて、さらに自分を高めることができるはずです。どんな場面でも「絶対にあきらめない」その姿勢で、最後まで戦い抜いてください。子どもたちが持てる力を存分に発揮できるよう、保護者の皆様や関係者の皆様のあたたかなご支援・ご声援を、引き続きよろしくお願いいたします。 ※ 試合日程は、本校HP↓でご確認ください。

「<https://hitachinaka.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0820011&frame=frm5ecf3c0f1c094>」

各部の入場や決意表明の様子(美術部・吹奏楽部・生徒会本部のみなさん、ありがとうございました。)



「学校運営協議会」(6/11)…協議会で出された質問がありましたので、保護者の皆様とも共有いたします。昨年度までの「やりとり帳」に替えて使用している、子ども支援アプリ「P-Lin(ぷりん)」です。次のような趣旨に基づき実施しております。

生徒の課題(不登校、いじめ、自傷行為等)が年々複雑化・深刻化しており、その対応の一つとして、一人一台端末を活用して、児童生徒の心や体の変化を把握し、早期発見、早期支援に繋げるために導入(今年度はお試し)。課題を素早く把握し、保護者の方と情報共有してチーム援助を行っていきます。生徒目線では、①セルフモニタリング(自分の状態を知る)、②自分の強みや個性を発見する、③相談先を発見する、④生活習慣を確認する、⑤課題を発見する、という力を身に付けるためとなります。期待される成果は、「自己肯定感」の向上、「援助要請スキル(助けを求める力)」の向上が挙げられます。

保護者の皆様にはご理解をいただき、お子様を真ん中に置いたチーム援助にご協力をお願いいたします。